徳地町報

昭和43年2月5日発行
第147号
発行者　徳地町
発行所　徳地町役場
編集者　河村　績
印刷所　今澄印刷所

祝祭日には国旗を掲げよう

出雲地区婦人会では、いま祝祭日には、全戸国旗を掲げましようと呼びかけています。

私たち日本国民として、祝祭日に国旗を掲げるのは、むしろ当然のことで、日の丸の旗がわが国の表徴であるかぎり、国民として当然の義務ともいえましよう。

町民の皆さま、これはひとり出雲地区の婦人会だけでなしに、広く全町民皆さんにお呼びかけして祝祭日に全戸国旗掲揚運動を推進したいものです。

皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

たばこは町内で買いましよう

しんせいなど二〇本入りのたばこ一個を買うと約一円の「たばこ消費税」が町に納まります。

これは、町民税を上回る町の有力財源で、四二年度も「たばこ消費税」約一、一〇〇余万円になる見込みです。愛煙家の皆さん、たばこは町内でお買いくださいませ

将来における県民生活の姿を発表

山口県消費生活問題懇談会では、このほど、およそ十年後に到達するであろうことが期待される、県民生活の内容を予測して、その実現の方向についての一つの考え方を示した「将来における県民生活の姿」をまとめて発表しました。

これによりますと、おおむね十年後の私たちの生活を、つぎのように予測しています。

まず、一人当りの所得は現在の二、五倍程度の五十二万円となり、現在の西欧諸国なみになります。

これにともなう食生活の内容も動物性食品の摂取量がふえ、成人一人、一日当りの摂取熱量をみますと、二、六〇〇カロリー程度に達し、食費も一人一日当り四〇〇円ぐらいにふえます。

衣生活は、現在すでに西欧の水準にありますが、高級品、装飾品への需要が高まりましよう。

もっとも遅れが目立つ住居関係も、そのころには、一人一室が確保せられ、冷暖房も普及し耐久消費財の普及もさらに進んで、自動車は九人に一台、電話は三世帯に一台ぐらい持たれるようになりましよう。

一方労働時間は短縮され、週休二日制が相当普及し、これにともなって、余暇利用の増大や教育水準の一層の向上がもたらされる見込みだとのことです。

貯蓄額は、平均一世帯当り一五〇万円程度になり、しかも新築増改築、老後、旅行などのためといつた比較的余裕のあるものに変つてまいりましよう。

ところで、このような予測される生活水準に到達できるためには地場産業の育成、物価の安定、公害防止など各分野相応の努力が必要であることを指摘しています。

特に行政面では、住宅関係や生活環境施設の整備等についての努力が強く望まれるとしています。

また、県民一般としては、インスタント食品、加工食品の出回りや着すて、はきすて傾向にともなう、手間ひまをかけない安易な生活態度や、それによつて受情の通わない、農かではあるが暖か味のない生活が生ずるおそれのあることも指摘しています。

社会運帯意識が低下し、公共施設の効用が減殺されるような事態が考えられること、などから、新しい生活水準に適応した生活態度を考え、その実現に向つて努力する必要があることを、呼びかけております。

未来に理想と希望と夢をもち明日への努力で前進しよう！

叙勲の栄誉に輝く、建設業、佐藤金一さん

勲五等瑞宝章に輝く佐藤さん

徳地町八坂字上八坂

建設業、佐藤金一（83）さんは、明治末期から建築業に従事し大正八年よりは、土木建築業に従事せられ、その間、建設業界に尽された功績は偉大なものがありました。

その功績が認められ、さる昭和三一年一二月黄綬褒章が授与せられましたが、昨年文化の日に重ねての栄誉である叙勲が発表されました。おめでとうございました。

さる一月一九日、町、町議会では、佐藤さんにおいで願つて、心からの祝福を贈り、その栄誉をたえました。

恒例の消防出初式

基本、放水訓練など実施

昭和四十三年の年頭をかざる恒例の徳地町消防団出初式は、一月五日午前十時より堀中学校々庭および役場前庭の二会場で、盛大に挙行されました。

本町消防団は、昨年秋の防府市右田の山火事で、防府、山口両市に応援出動し、山火事防除で天下等々力善義（八坂）河村梅治（退職）伊藤瑛（八坂）

◎三十年勤続表彰

中田清一（出雲）井原敬（島地）井上隆男（島地）堀田武久（出雲）

以上各年次表彰とも、山口県消防協会長表彰（永年勤続賞）です

山口県消防協会功績章受賞者

原勇（隊長）戸田岸光三郎（柚野）平岡右二（串）森下昭（同）平岡右二（串）

分団）粟屋博文（八坂）堀田武久（出雲）吉岡清（島地）

徳地町長表彰（消防功労者）

◎小対婦人会

昨年、小対部落に発表した火災のとき、よく消防団に協力し隣家への類焼をくい止めたもの。

◎西郷七郎さん

よく消防団に協力し、消防活動に再三にわたり率先出動し消火に当つたもの。

◎桑原徳二さん
桑原勝美さん
藤永政弘さん（三名）

生方の火災のとき、猛火をおかし老人を救出した功績によるものです。

交通事故にあつたら

もしも交通事故にあつたら、どうしたらよいか

‖ひかれ損‖にならないよう、これだけはぜひ覚えておいて下さい

◎車両番号を絶対に覚えておく

◎目撃者をさがす

◎警察に届ける

◎診断書をもらう

◎警察で事故証明をもらう

◎◎指害でかかつた出費は、全部領収書をもらつておく

加害者が示談に来たら

◎被害者が被扶養者でも権利があること

◎示談は、自費でもないかぎり被害者の過失はあまり問題にされないこと

◎示談は、最低額から出発することが多いこと。

示談、裁判とも法的手続きがめんどうです。できれば警察の交通相談所、弁護士会の交通事故処理委員会、交通安全協会の交通相談所、法務局、役場などの公的機関にご相談なさるようおすすめいたします。

第三回吉佐地区林産物共進会

◎とき　二月二十八日

◎ところ　山口市平川公民館

◎出品物の種別

木炭、生しいたけ、乾しいたけ

◎出品物のめかた

1木炭（各銘柄とも）六キロ袋入れとすること

2生しいたけ（各銘柄とも）四〇〇グラムとすること

3乾しいたけ（どんこ、天白どんこ、こうしん）二〇〇グラムとすること

◎出品資格

防府林業事務所管内の生産者個人または生産者団体とします。

◎出品の申込み

出品申込書により二月十五日までに林業改良指導員、木炭検査員に申し込むこと。

◎出品物の投入

出品物の投入は、木炭は二月二十六日午前中、しいたけは二月二十七日午前中までに出品目録二部をそえて、会場に搬入するものとします。

その他、くわしいことは、町役場林務課にお問いあわせください

林業用小型機械の展示会

徳地町林業改良普及協議会では、つぎのとおり林業用小型機械の展示会を開催しますので、多数ご参観ください。

◎とき、二月十八日（日）午前九時より午後四時まで

◎ところ、徳地町役場前庭

◎内容

1林業用小型機械およびしいたけ関係の器具

2林業相談所の開設

3造林、保育、育苗等一般林業に関する相談

4林業用器具（しいたけ頭駒および打込み器など）の即売会

心配ごと相談所を開きます

徳地町社会福祉協議会では、つぎのとおり心配ごと相談所を開設します。当日は関係機関より担当者がこられてご相談に応じますので多数ご利用ください。

◎とき、二月十四日午前十時より午後三時まで

◎ところ、八坂公民館

◎相談の内容

生活相談、災害相談、児童相談、人権問題、行政相談、法律相談

中部大平洋方面の戦没者

現地追悼の供物品を受託

政府では、サイパン島、テニアン島、ロタ島、ウオールアイ環礁（メレヨン島）において戦没した者の遺骨収集および現地における追悼のために、二月上旬から一カ月の予定で、政府派遣団を送るため準備しています。

その際、関係ご遺族から依託せられた供物品を政府がお預りして派遣団が現地でお供えすることにしています。

ご希望のご遺族は至急町役場へご連絡ください。

旧陸軍戦没者の叙勲発表さる

旧陸軍戦没者の叙勲が、一月十九日付発表されましたが、本町関係者はつぎの二名の方々です。

1故、河村正夫さん（大字船路）藏七等旭日章（受領者、母シケヨさん）

2故、藤井武男さん（鯖河内）勲八等瑞日章（受領者、母フシさん）

高校卒業生の皆さん自衛官へ応募しましよう

1応募資格

十八歳以上二十四歳までの男子で、学歴は中学卒以上です。

2身分は国家公務員

3待遇は衣、食、住支給で、初任給一、六一〇〇円、年一回の昇給、年三回のボーナス支給。

4試験、中卒程度の学科試験と身体検査を行います。

◎応募方法については、役場町民課または各支所へお気軽にご相談ください。

畜産

冬季の牛の管理

乳牛　和牛

厳しい寒さの関係で、運動や日光浴の不足、それに加えて良質な粗飼料の不足から、乳牛もいろいろな病気にかかりやすくなっています。

そこで、毎朝、糞尿、食欲、反すう、活気（眼）歩き方、乳温乳質などの状態に注意して、早目に異常を発見し、悔いのない対策を講じたいものです。

飼料を与えるときは、凍った根菜とか、背刈り飼料や冷たい水は絶対に禁物です。

カブやイモなどは、輪切りにして食道につまらないようにしましょう。

また、敷み置きの水は冷たいので、汲みたてのものを与えます。

牛舎のすき間風は、とくに牛の体にこたえますから、牛のからだの上よりも下の方からのすき間風を防ぐようにします。

一方、採光や換気についても細心の注意を払って、明り窓や換気窓を忘れないようにしてください。

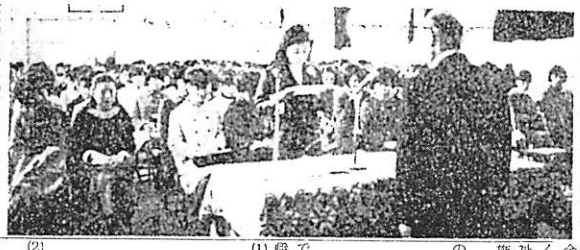
冬は屋外に牛を出す機会が少ないので、手入れや運動が不足がちになりますが、温かい日には、屋外に出して、日光浴や体の手入れをしてやりましょう。

また、このごろは、シラミの発生時期ですから、あかなどたまらないように頭、首、背すじ、尾などにはとくに注意し、発生した場合には、BHC一％粉剤や、市販のシラミ薬をガーゼに包んで、タンポンにして毛はだにゆきわたるようにすりこみ、一週間おきに数回くりかえしてやります。

冬の粗飼料は、主として稲わらが中心ですが、牛の健康上から青草などが非常に大きな役割りを持っています。

乾草や青刈り飼料、あるいは埋草などが不足するようでしたら山野にある小ザサ、カシやシイの木などの葉、リュウノヒゲ（ジュウダマ）などを刈って与えるとよいでしょう。

とくに繁殖牛や育成牛には、効果が大きいものです。



写真は成人式で答辞をのべる岩倉紀江さん（島地）

現金一一万一、三八八円など
歳末助けあいの成果

昨年十月一日から十二月三十一日までの三カ月間、全国的に行われた共同募金運動を通じて、町民皆さんから、多くの血の通った温かい胸りものが寄せられ、誠にあ戚される配分委員会によって、町内のお気の毒な家庭や、老人ホーム、児童福祉施設、社会福祉施設、長期入院者の方など二六八世帯の四六四名にお贈りして、明るいお正月を迎えていただきましたなお、高額および特殊寄附をいただいたのは、つぎの方々でした

小米二斗、沖の原、林康夏さん

現金一一一、三八八円
米、四石九斗
大豆、九升
衣類等、四点

この金品は、民生委員などで毎月一、八五六円という多額の現金が寄せられましたので、さっそく県共同募金会を通じて、社会福祉、児童福祉、老人福祉などの諸施設に配分されることになります

つぎに歳末助けあいでも、つぎのとおり金品が寄せられました。

全一〇〇〇円、岸見、竹中益一さん金五〇〇円、堀、藤本経雄さん

ありがとうございました。

身体障害者の
職業訓練生募集

国立広島身体障害者職業訓練所では、つぎのとおり身体障害者の職業訓練生を募集しています。

(1) 応募資格

1 身体障害者の方で、義務教育を修了した人、または、これと同等以上の学力のある人

2 志操堅実で就業の意志が強固な人

3 伝染性疾患、精神障害等の集団生活に不適当な条件のない人であること

4 全盲、ろう唖でない人

(2) 募集期間

一月十日から三月十二日まで

(3) 特典

身体障害者雇用促進法に該当する人で、職業安定所長から促進措置の指示を受けて入所した人は、訓練期間中、訓練手当および受講手当が受けられます。

(4) イ家族（妻子）と別居して寄宿する人は、期間中、宿舎手当（月額五、六〇〇円）が受けられます。

ウ希望者は、入所六カ月経過後所内で、自動車の運転免許が取得できます。

(5) 入所

日＝四月五日入所

入所後、希望により設備の完備した宿舎にはいれます。

舎費はいりませんが、食費は月額、一〇〇円です。

(6) 訓練期間

訓練期間は、一年です。

(7) 訓練職種

事務員科、理容員科、美容員科、洋裁員科、洋服科、義肢装具科、ミシン組立科、機械製図科、時計修理科の九職種です。

なお、くわしいことは、町民課民生係または、公共職業安定所にお尋ねください。

保育所入所
児童募集

受付期間　二月一日より二月二十九日まで

受付場所　町民課民生係または各支所、各保育所

保育所は幼稚園とちがって「保育に欠ける子どもをあずかる」ところで、おあずかりする子どもは乳児から就学するまでの子どもさんです。

入所が許された子どもさんは昼間の大半を保育所で生活を体験いたします。

従いまして保育と教育とが一体となって、心身の健全な子どもに保育が行われます。

最近は、女性の方の働く職場もふえ、子どものめんどうをみることができない方も相当おられます

そのため児童福祉が阻害されがちで、子どもの幸福のためにもそうした方は、ぜひ保育所に子どもをあずけて、安心してお働らきください。

なお各保育所の定員は、つぎのとおりです。

堀保育所、定員	一〇〇名
八坂保育所〃	八〇名
上村保育所〃	三〇名
遠内保育所〃	三〇名
串　保育所〃	四〇名
島地保育所〃	五〇名
花尾保育所〃	六〇名
柚木保育所〃	三〇名

※定員以上の申込みのあったときは、事由の重い方から入所できます。また、おあずかりはいつでもしますので、保育に欠ける事由がおきたときには、申し出てください。

婦人会だより

姑さんの学習の場
恵比須学級の紹介

島地婦人会には、

すみれ学級（若妻）

むつみ学級（中年）

恵比須学級の三つの学級があります。

その中の恵比須学級について、のべさせていただきます。

恵比須学級は、昭和三十四年に五十歳以上の方々を対象に姑（しゅうとめ）学級として開設されたもので、約十年の歩みを続けております。

当時の小学校長先生が、いつもにこにこと明るい姑となるようにと、恵比須学級と名をつけられました。

この年代の人の勉強の場がなかったものですから、学級生は第一回目からすでに一四〇名もの出席があり、月一回の講座を楽しみに勉強に精出しておられます。

学習内容も初めは講義や講話が多かったのですが、時代の推移によりしだいに実生活に結びついた講座が希望せられるようになりました。

恵比須学級の三つの学級について、のべさせていただきます。

毎年四月、学級生のみんなが話しあって、年間の行事計画をたて、それによって講座を開いています

講座の内容は、栄養料理の実習、季節野菜料理、子どものおやつ、老人食（藤井先生）野菜作り（管及所の先生）健康問題、成人病の話や血圧の測定（保健所）修養講座（年一回）など実施しています

時には、島地温泉で座談会を開いて、一日を楽しく過すこともあります。

また、料理実習の時には会食をしたり、年に一回は研修旅行をしたりして、みなさんから、たいへん喜ばれております。

講座の終りには、リクリエーションも適当に取り入れて、楽しいなごやかな学級となるように努力を重ねており、この学級に出席されている方々は、家庭におきましても恵比須さんのように、楽しい生活をなさっております。

（島地婦人会、雪野幸子さん）

くらしの豆知識

石油ストーブの扱い方

ただ今、火災シーズンです。毎年石油ストーブによる火災があとをたちません。しかしこれも、大半は取り扱いの不注意が原因です

つぎの点に十分ご注意ください

◎取り扱い説明書を家族中でよく読んでおくこと。

◎点火の際よく燃えついたかどうか確かめること。

◎燃えているときに、油を補給するのはもってのほかのことです

◎火のついているまま持ち運ばないこと。

◎使い終ったら、火が消えたかどうか確かめること。

◎いつもきれいに掃除しておくこと。

◎置き場にご注意ください。

フスマ、障子など、燃えやすいものそばは、さけること

貧血症の人の食べもの

主婦の方の中には、貧血ぎみの人が多いようですが、顔色が悪い息きがするが、目まいがする、爪の色が悪い、手足が冷えるなどというのが、貧血の症状です。

貧血をなおすためには、まず食生活を改善することが必要です。

貧血に効果のある食べものはレバー、卵黄、魚貝類（いか、いわし、まぐろ、さけ、かき、しじみなど）海草類（のり、こぶ、わかめ、ひじき、青のりなど）豆類（大豆、あずきなど）ほうれん草、しいたけなどです。

二月はほこりの季節

外出から帰ったら、すぐオーバーやコートにブラッシをかけ、ほこりをとっておきましょう。手や顔、目をよく洗い、うがいも忘れずにすませておきましょう。

◎おさとうのじょうずな使い方

さとうを煮ものに使うときはかならずしょう油や塩より前に入れることがコツです。

短期建物共済加入の
おすすめ＝農業共済組合

ただ今、火災シーズンです。

徳地町農業共済組合では、いま短期建物共済組合加入推進運動を実施しております。

これは、農林省が実施している火災保険ですから、もっとも安全確実なものです。よくお考えいただき、よく計算もされまして、ぜひご加入をおすすめいたします。

内容のあらまし

一日たった六円程度（年間の掛金二一〇〇円）で百万円までの保証いたします。

二　不幸にして災害を受けられた場合は、損害の評価は適正でかつ速かに保険金が支払われます

三　経済変動（物価上昇）の大きい昨今におきまして、この共済は、その年のお金の価値に即応しているので、もっとも安全かつ有利です。

四　建物共済掛金は、課税所得から控除せられます。

共済金額	掛金
五〇万円	一、〇五〇円
七〇万円	一、四七〇円
一〇〇万円	二、一〇〇円

※一棟当り三〇〇万円まで加入できます。ただし二〇〇万円以上は審査を要します。

◎責任開始期は、掛金納入の翌日より一年間です。

◎連絡先、徳地町農業共済組合

有線放送二、二九三番

公社線堀局（一四六番）です。

編集後記

町報は、ことしになってからは月二回の発行の予定でしたが、仕事の関係で、二月、三月とも一回しか発行できません。四月からは新しい構想でいきたいと思いますご了承ください（編集室より）

善意銀行

一金一、〇〇〇円也
これは、引谷、夏焼上
岡嶋政雄さんより、秋穂町老人ホームで生活する当町出身者へ慰問として
一金一、〇〇〇円也
これは、上市、田中荒蒲さんより供米予想投票に入賞した賞金を寄附されたものです。
一金五〇〇円、上八坂、山本智恵子さんも供米予想でもらった賞金全部を寄附
一金一、〇〇〇円、佐波高等学校家庭クラブ員一同より、クラブ活動で余った金として寄附
一金二、〇〇〇円也
これは、徳地町農業委員一同より特志寄附として
一金三、〇〇〇円也
徳地町青年団員一同より年末助けあいダンス・パーティの剰余金として
一金三、〇〇〇円也
上村、志賀力松さんは、島地支所より地区社協へ寄附
地区社協へ寄附
一、絵本一冊（園児が書いた）もち二箱
これは大字野谷、有倫館学園より歳末慰問として秋穂園老人ホームへ寄贈
一金五〇〇円也
これは、船路、下庄、村田充さんより、昨年中の買物の際、一円硬貨のつり銭をためたものを村田さんの一昨年も同様にしてためて寄附されています。
一金一、〇〇〇円也
これは、堀、木町、千々松義雄さんより、歳末大売り出しの謝恩の一部として
一金五、〇〇〇円也
これは、大阪市大正区小林町井内荘、田中順二さんより、亡父唯雄さんが生前本町でお世話になったということで
一金一〇、〇〇〇円也
これは、引谷、川口下の永松直さんより、亡父庄助さんが八坂方の高台で死去された記念に
一金一、〇〇〇円也
これは、三谷地区の厳名の方より寄附されたもの

以上のとおり、たくさんの方々より、それぞれ善意銀行に寄附になりました。ありがとうございました。